



さてつ なに
砂鉄は何からどうやってできるの

かざん ふんか ようがん なか
火山から噴火した溶岩の中にある

かざん ふんか ようがん は ひ かた ようがん なか じてっこう こうぶつ
火山から噴火した溶岩は、やがて冷えて固まります。溶岩の中には、磁鉄鉱という鉱物が
わずかにふくまれています。さてつ じてっこう ちい すな
砂鉄は、この磁鉄鉱が小さく、くだかれて、砂のようになった
ものです。

くうき みず
空気や水のはたらきでできる

ようがん なが きかん くうき みず ようがん なか じてっこう
溶岩が長い期間、空気にさらされたり、水でけずられたりすると、溶岩の中にある磁鉄鉱
もくだかれます。くだかれた磁鉄鉱が川の流れや海の波、風などに流されて、運ばれていき
ます。そして、それが、いつのまにか山や川、海岸などに集まります。このようにしてでき
たものが、さてつ
砂鉄です。

やま あつ さてつ やまさてつ かわ あつ さてつ かわさてつ かいがん あつ さてつ かいがん さてつ
山に集まった砂鉄を山砂鉄、川に集まった砂鉄を川砂鉄、海岸に集まった砂鉄を海岸砂鉄
といい、集まっている場所によって、よび方がちがいます。(監修・国司 真)

磁石をポリエチレンのふくろに入れて
砂鉄を集める

